

男女共同参画センターの
広報事業に関するアンケート調査結果
【一般公開】

2020年6月

特定非営利活動法人 全国女性会館協議会

1. 調査概要

【調査目的】

男女共同参画センターの事業や施設を広報する手段として、これまでは紙媒体によるものが主力だったが、ここ数年はホームページをはじめとしてオンライン媒体の活用が進んできた。広報手段が大きく変化するなかで、男女共同参画センターの広報について現状と課題を把握する目的で本調査を実施した。

※2020年に入って新型コロナウイルス感染拡大の影響下でオンライン会議が進むなど、社会全体でこれまでにない媒体活用が進んだが、本調査はその影響が出る以前の2019年夏に実施したことをお断りしておく。

【調査対象】

全国女性会館協議会会員館 90 館

【調査方法】

メールによるアンケート調査

【調査期間】

2019年8月24日～9月20日

【回収状況】

会員館中 90 施設中 89 施設回答 回収率 98.8%

【集計方法】

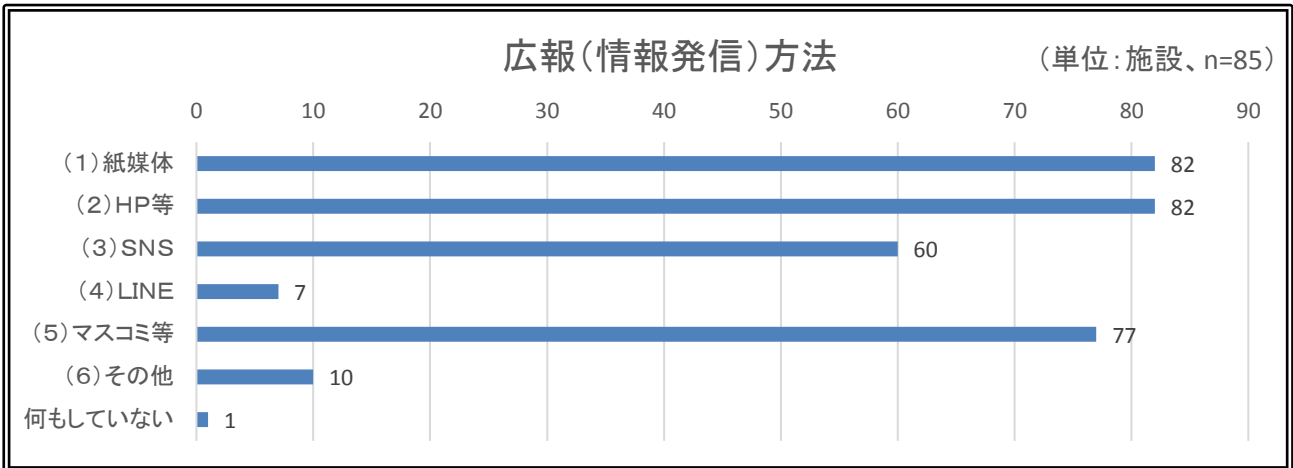
- ・回答 89 施設中広報事業を実施していないという回答が 2 施設あった。
- ・同一法人（団体）で複数施設を管理運営し、広報事業を共有しているという回答が 2 施設あり、これを各 1 回答として集計した。結果、85 施設を回答数とした。
- ・さらに、同一法人（団体）で複数施設を管理運営しているが、広報媒体によって法人で一括して作成しているものと、施設ごとに作成しているものとがあり、設問によって 1 回答の場合と、複数回答での場合があったところが 1 法人あった。この法人の場合は、設問 3、4 は 1 回答としてカウントし、それ以外は複数施設のそれぞれの回答を集計した。

【公開方法】

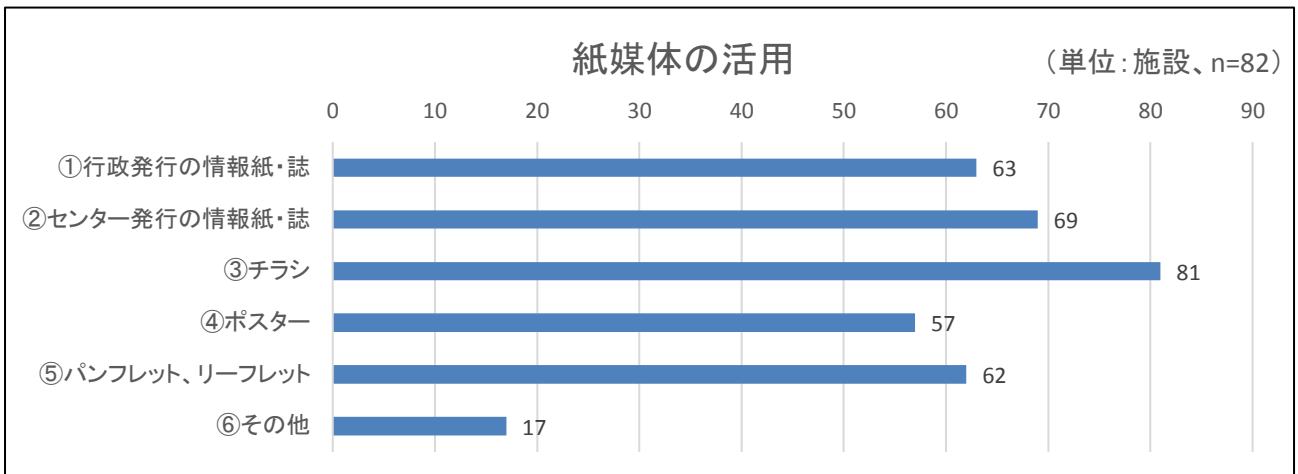
ホームページでは、統計処理をした部分だけを一般公開とした。各施設の具体的な記述部分については、施設名等固有名詞を削除して、会員のみが閲覧できるものとした。

2. 調査結果

問1 貴センターでは施設や事業についての広報（情報発信）をどのような方法をおこなっていますか？
紙媒体、HP等、SNS、LINE、マスコミ・ミニコミ等、その他から選択（複数回答）。



(1) 紙媒体の活用（複数回答）

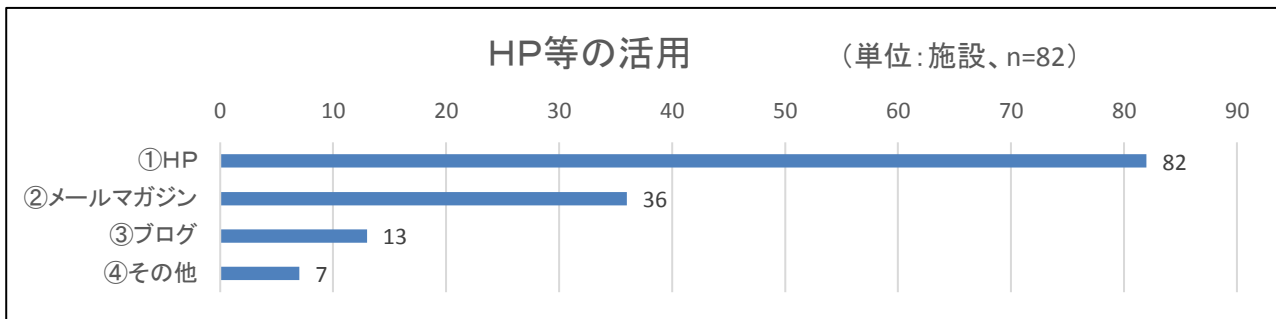


■ 紙媒体⑥その他

- 包括的連携協定に基づき生協情報紙に掲載
- 講座ニュース
- 名刺サイズのカード
- 駅掲示板
- 事業報告書
- 相談カード
- 名刺型サイズのチラシ
- 情報ライブラリー新着資料案内、ブックリスト
- 相談事業で名刺サイズのカードを配布

- 地方雑誌のイベント情報コーナーに掲載する
- 年間発行の冊子、各会合でのPR
- 学習資料の要素を盛り込んだクリアファイル・フォルダーを作成・配布
- ニュースレター
- 地元新聞紙の広告

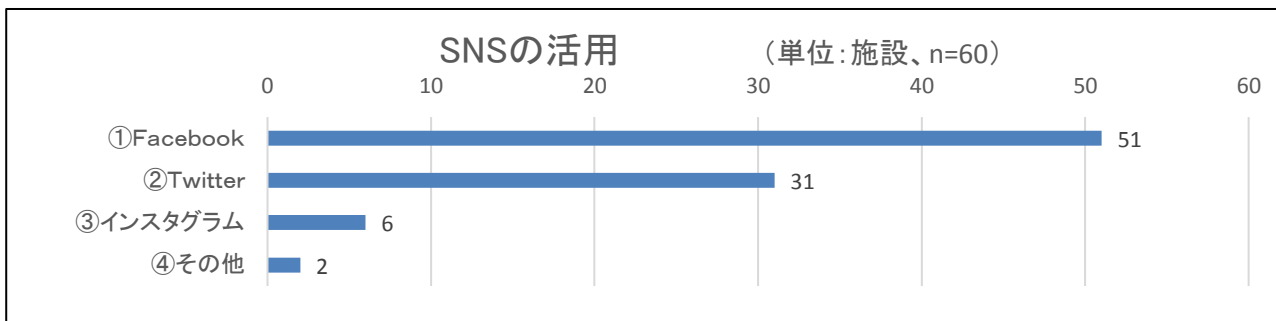
(2) HP等の活用（複数回答）



■ HP等④その他

- 図書検索サイトからお知らせやブックリスト
- 他施設のHP
- 講座の特設サイトを立ち上げている
- 市HP
- 市メールマガジン
- メール

(3) SNSの活用（複数回答）



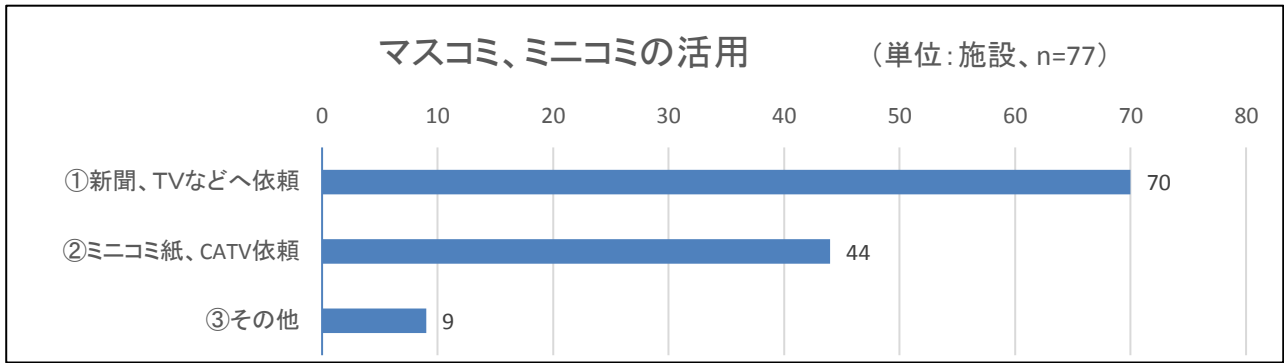
■ SNS④その他

- イベント情報を受け付けて発信しているところに掲載する
- Facebook 広告

(4) LINE

活用、計7施設

(5) マスコミ、ミニコミの活用（複数回答）



■マスコミ、ミニコミ③その他

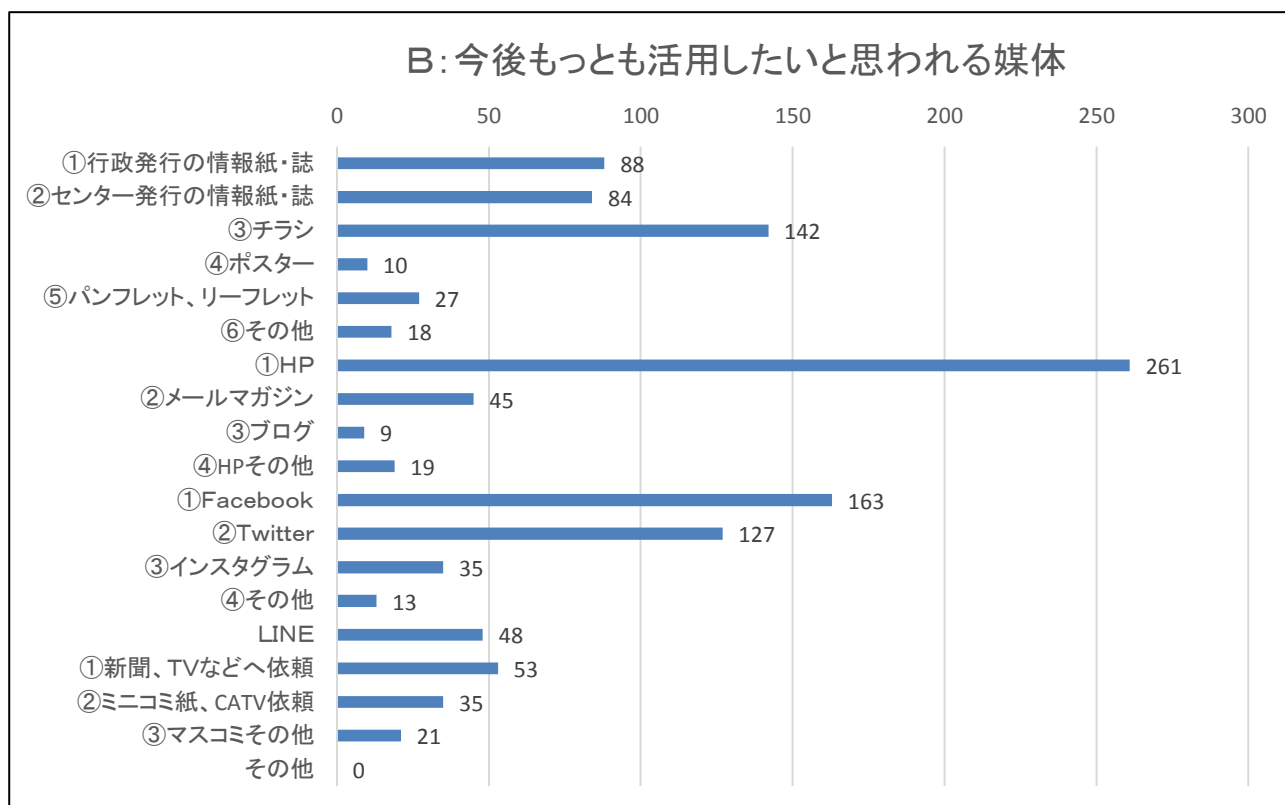
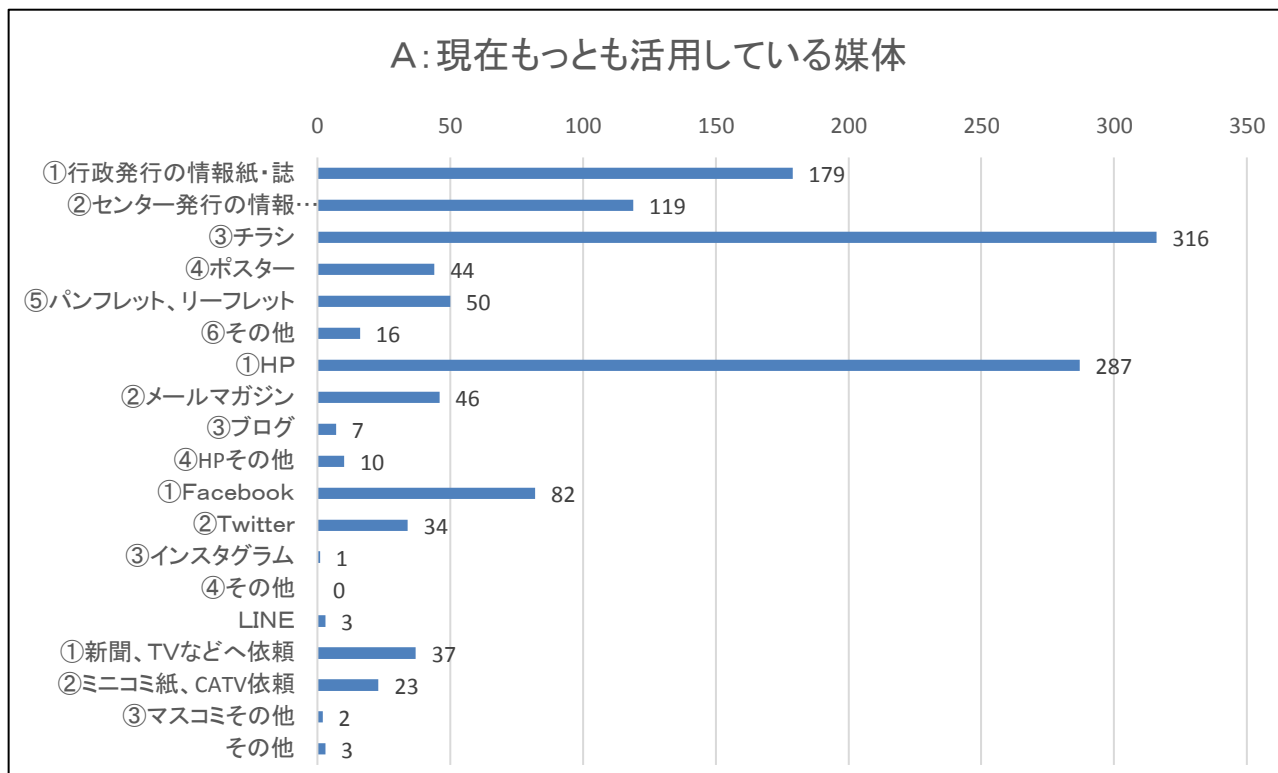
- ケーブルテレビにおいて毎月 20 分の放送枠をいただき、番組制作、放映している。放映日はほぼ毎日。
- コミュニティラジオに月 1 回情報提供のワクを設けている。
- ラジオ
- 報道機関への情報提供
- ラジオ
- ラジオ
- 県を通してのプレスリリース、ラジオ出演
- 講座参加者募集を出版社 WEB 等に掲載依頼

(6) その他

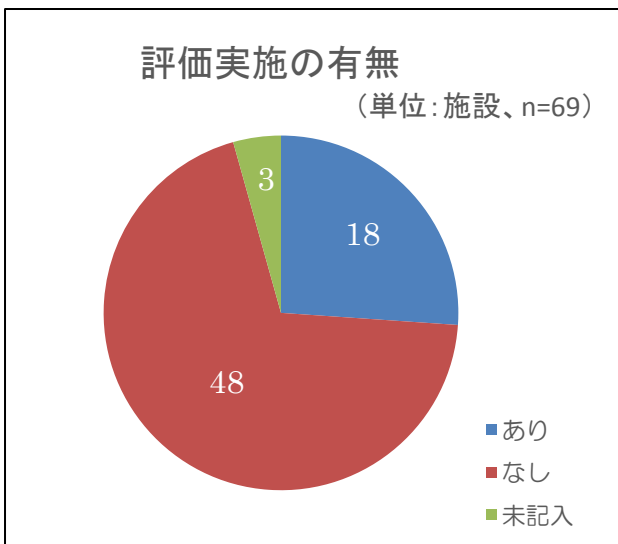
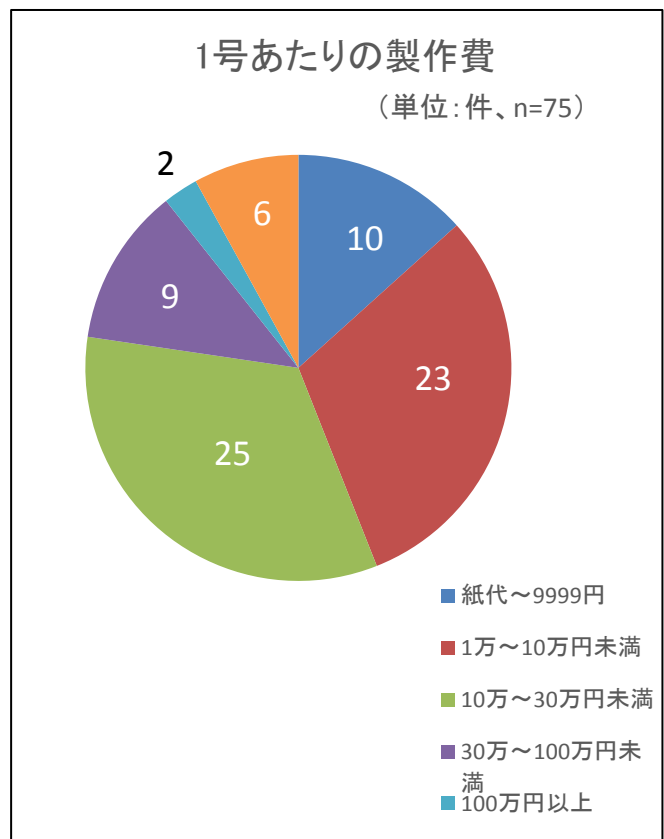
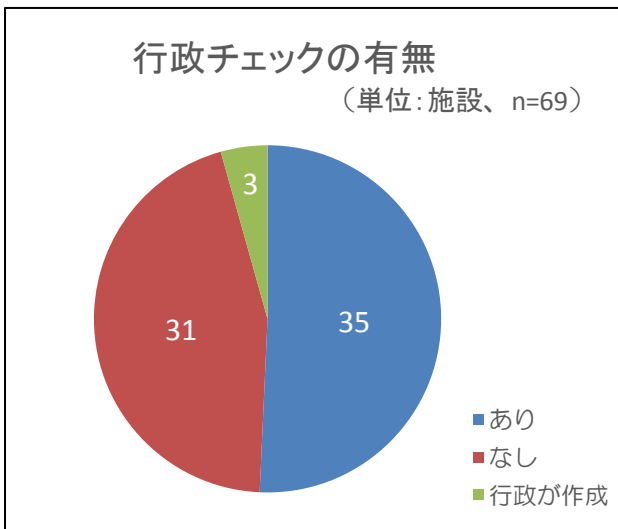
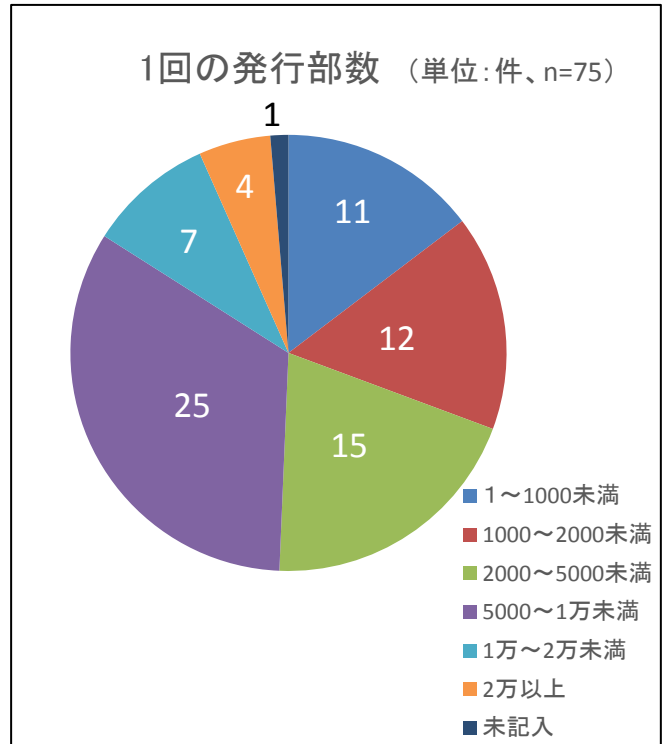
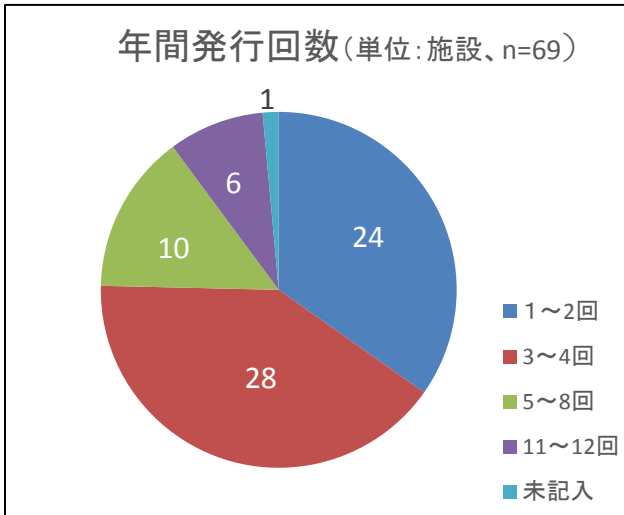
- 市町村広報やHPへの周知依頼
- 他機関サイトへの掲載
- 登録団体のイベント、会議等で情報提供の時間をいただき告知する。
- ポップモニターで館内の情報を流す。
- 立て看板
- 行政発行のメルマガに講座案内掲載、行政の掲示板にチラシを貼る。
- 館内イベントスペースでのパネル展示等
- 当施設は生涯学習センターとの複合施設で、男女共同参画に関する事業および広報は、協力して実施している。
- 講座やイベントを紹介する情報サイトの活用
- 館内サイネージを活用して施設利用のPRをおこなっている。

問 2 貴センターでは問1の(1)～(6)の媒体のうち、A：現在もっとも活用しているものはどの媒体ですか。また、B：今後もっと活用したいと思われるものはどの媒体ですか。1位～5位まで順位をつけてください。

〔集計時は1位を5点、2位を4点、3位を3点、4位を2点、5位を1点で合計した数でグラフ化した。数値が大きいほど活用度が高いことを示す〕

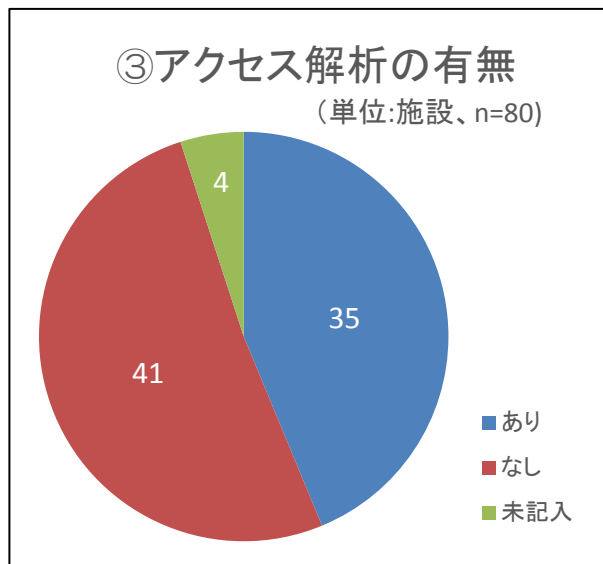
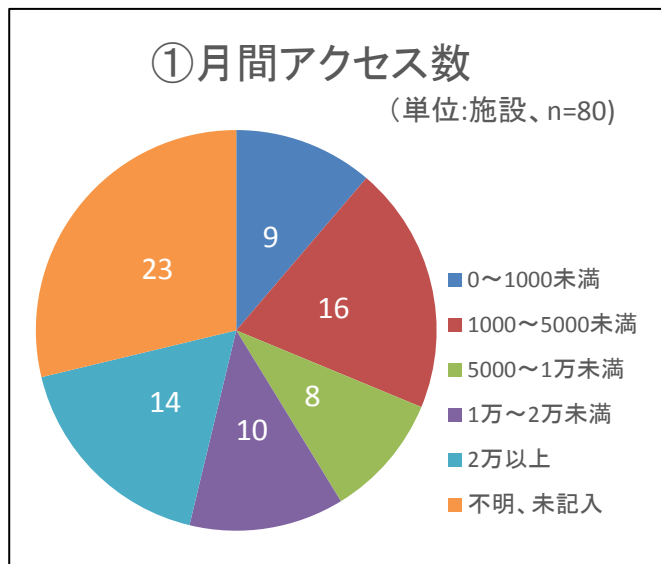


問3 センター発行の情報紙・誌の活用、制作等についてお聞きします。①～⑩についてお答えください。①年間発行回数、②1回の発行部数、③判型とページ数、④主な配布先、⑤編集方法、⑥内容についての行政のチェックの有無、⑦1号あたりの製作費、⑧評価実施の有無とその内容、⑨活用、制作の課題、⑩活用、制作の工夫
 [年間数種類(2～3種類)の情報紙を発行しているセンターは、内容によって発行回数異なる場合、それぞれカウントしている]



問4 貴センターが発信するHPの活用、制作についてお聞きします。①～⑤についてお答えください。

- ① 月間アクセス数、②原稿作成者、③アクセス解析の有無とその内容、④発信上の課題、⑤発信上の工夫

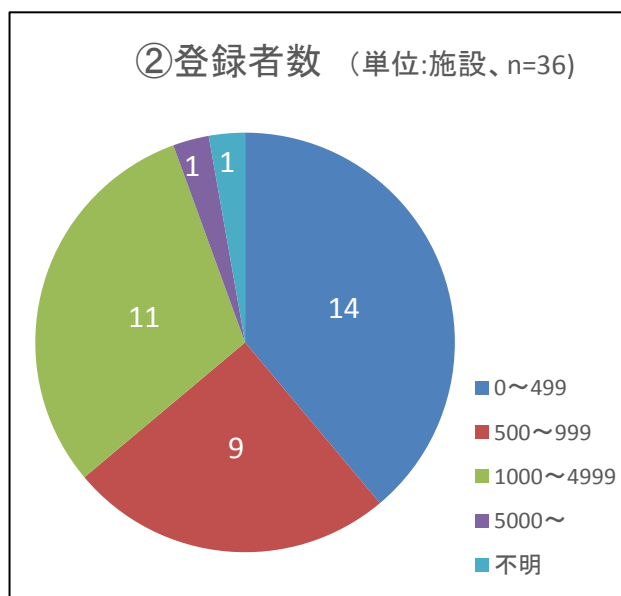
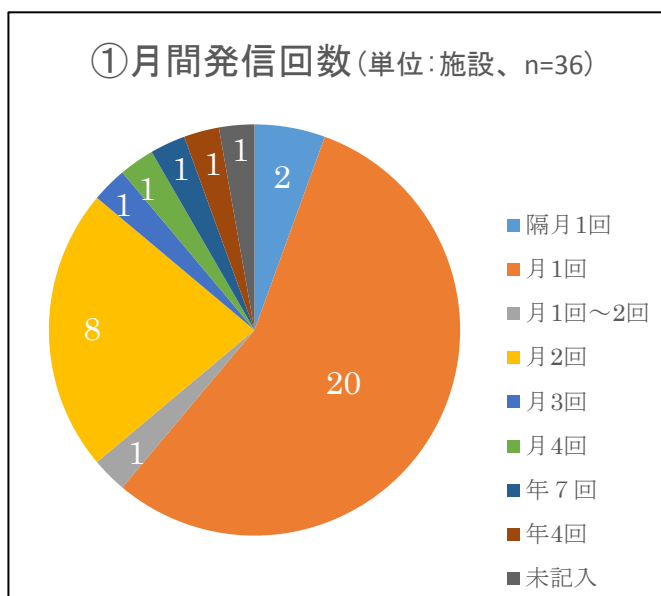


以下の項目は、会員館のみ限定公開

- ②原稿作成者、③アクセス解析の内容、④発信上の課題、⑤発信上の工夫

問5 貴センターが発信するメールマガジン（以下MM）の活用、制作についてお聞きします。①～⑥についてお答えください。

- ① 月間発信回数、②登録者数、③原稿作成者、④内容、⑤発信上の課題、⑥発信上の工夫



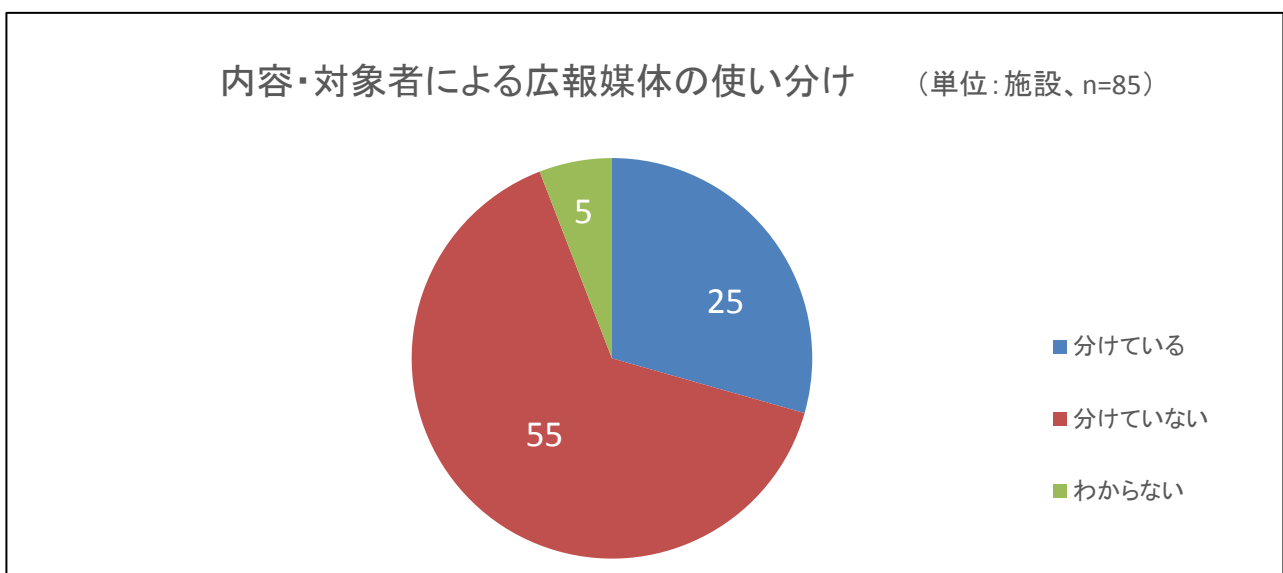
以下の項目は、会員館のみ限定公開

- ③原稿作成者、④内容、⑤発信上の課題、⑥発信上の工夫

問6 貴センターの①Facebook、②Twitter、③Instagram、④左記以外の SNS、⑤LINE の活用状況についてお聞きします。月間発信頻度、フォロワー数、主なターゲット層についてお答えください。

会員館のみ限定公開

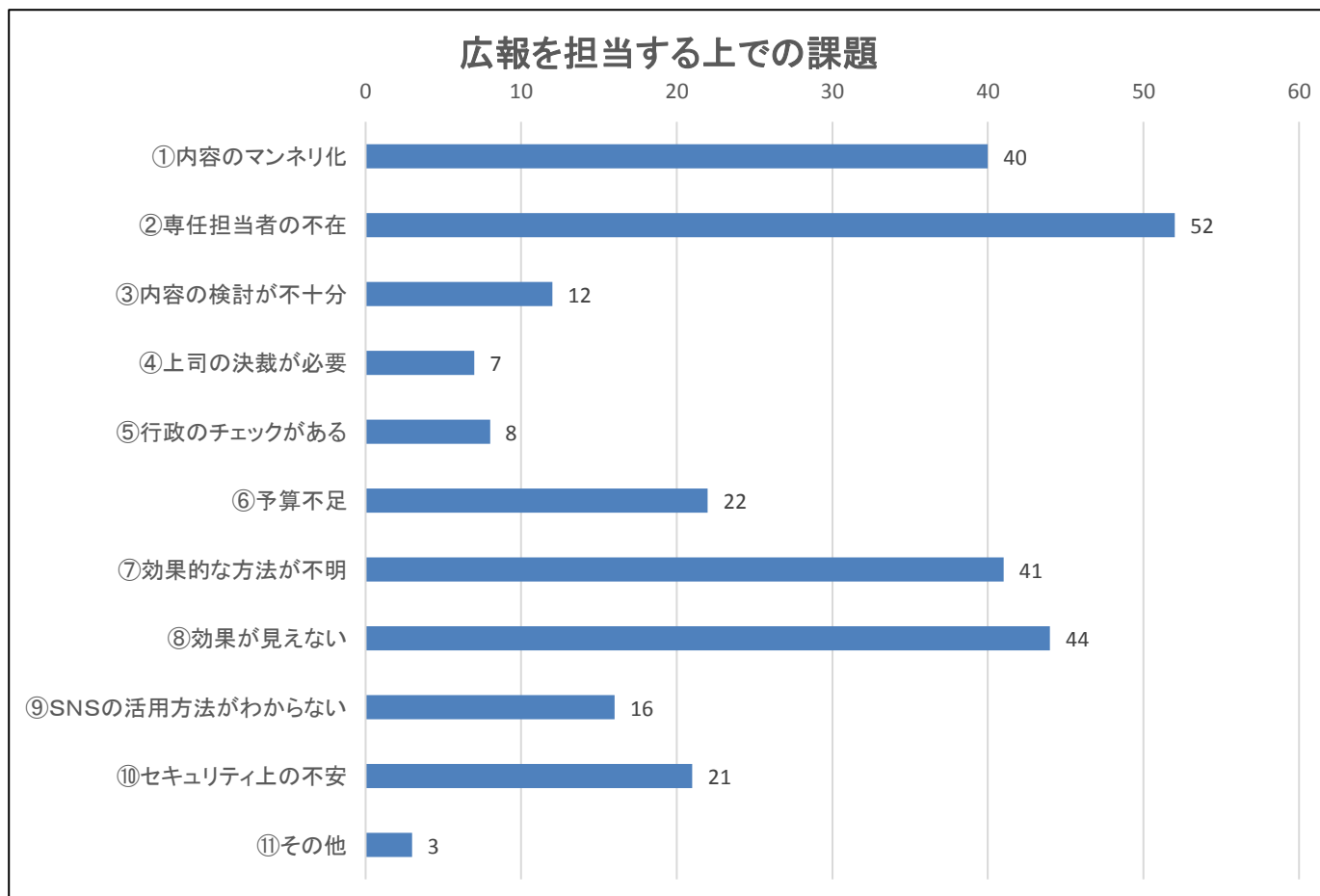
問7 貴センターでは情報発信する内容や対象者によって、活用する広報媒体を使い分けていますか。



問8 内容や対象者によって広報媒体を使い分けている具体例をお書きください。

会員館のみ限定公開

問9 貴センターの情報発信を担っている広報担当者の悩みや課題について、あてはまるものをお答えください。(複数回答)



■ 広報を担当する上での課題⑪その他

- 具体的に、若年層へのアプローチ法がわからない。効果があると言われるのは都市部での成功例がほとんどであり、それを地方で実践しても反応がなかったりと効果がない。
- 市の情報セキュリティの規則上、Facebook や Twitter、インスタグラムなどの SNS 上の活用ができない。
- 市町からの男女共同参画に関するイベント情報の収集に苦慮している。
- 届けたい対象に確実に届ける方法。

問 10 その他、広報事業について日ごろ感じていること、ご意見があればお書き下さい。

- 今後のSNS等の効果的な発信方法を探りたい。
- 男女共同参画の分野の事業や講座の集客に、非常に厳しさを感じている。広報や周知の効果的な方法を知りたい。
- 専任の担当者を決めるか、効果的な活用法等を模索中です。
- 講座や事業を届けたい対象に効果的に届けられる方法を日々模索しています。SNS はこれまで積極的に取り入れていませんでしたが、効果的なPRのためにも最近取り組んでいます。しかし、必要以上に時間がとられるのとたくさんの情報が流れ込むことに困惑しております。
- SNS の活用については強い関心を持っているが、そのリスクや具体的な操作法などが不明なため、取組みに躊躇している。情報受発信基地として期待されるセンターとしては避けて通れない情報手段であり、他センターの取組み状況等を参考にしながら検討を進めていきたい。
- 広報戦略としてさまざまなメディアを活用しているが、限られた人員・時間・予算の中でもっとも効果があげられる発信の方法について、さらに検討や試行を重ねていく必要があると思われる。
- 男女センターそのものを知ってもらうための効果的な広報について他のセンターと話をしてみたい。
- 相手に響く発信方法が難しい。
- 事業の対象としている方に情報（広報）が届いているか、確認できない。指定管理者だが、ポスター、チラシ、メールマガジン（HPの記事以外）、行政のチェックが入るので発信まで時間がかかる。Twitter を開始する予定だが、庁内の稟議に時間がかかっている。
- 一つの情報をいろいろな媒体に載せたいので、効率化したい。情報を探している人には届くかもしれない。探しているが届いていない人、探していないが届けたい人に届けたい。
- 予算（人件費）の関係で、情報発信スキルのある人材の確保が難しい。
- 広報専属の部署や専任者を置かず、チラシのデザイン等含め各講座の広報を各担当が個々に担っているため、それを統括するためのマンパワーを要するなど業務効率が悪い、デザインに統一性を欠く、全体を見渡した広報費管理ができない、といった点で課題を感じている。
- 若年層や公共施設に馴染みのない層など新しい層へのアプローチツールとして SNS は欠かせない一方、紙媒体に馴染みのある旧来の利用者層への広報も引き続き行う必要があり、広報事業全体の業務量の増加は否めない。また、新規顧客取り入れと既存顧客へのアプローチ方法、紙媒体の広報と SNS 広報で必要とされるスキルやアプローチ方法は大きく異なり、そのどちらをも網羅するためには研鑽が必要とされる。あるいは業者等に委託する場合、ジェンダーセンシティブな視点の共有が今なお困難な場合がしばしばみられる。
- 効果的な SNS 広報においては時宜を得た投稿やアクションが必要とされるが、シフト勤務であることや兼任性であることから、そういった対応に困難がある。
- HPのアクセス数をどのように増やすかについて、工夫していることを教えていただきたい。また、SNS の効果的な使い方についても模索しているので、併せて教えていただきたい。こういった課題について、他館と情報交換ができればと思います。
- 新聞、チラシなど紙媒体は、読まない人が多くなってきているため集客で苦労している。
- 効率的で有効な広報を日々、トライ＆エラーですすめています。広報手段を増やせばコストや作業時間が増すため、広報内容ごとに効率化を狙って改善（広報手段変更）するには都度ノウハウ・判断・決断が必要となり担当者の負担感が増し、難しさを感じます。

- 広報事業としての予算や計画はなく、担当者によって担う部分が多い。現在の運営体制では、事業、相談との連携が難しく、施設として発信することの意義があいまいになっている。
- 成功事例と、実務上の阻害要因の排除、職員の安全性の担保についてが課題だと考えます。
- ご指摘の事業を実施していないため答えられない。
- 当財団（センター）では、「広報」というものが、他の「学習・研修」「調査研究」「相談」事業等のように、事業として独立していない（広報事業として予算配分されていない）ので、どうしても片手間仕事になってしまっている。
- 来館していない人に対しどう働きかけるか。アウトリーチの仕組み作りが必要。
- 行政広報紙の掲載時数枠制限と、あまりにも早い締切に事業に伴い掲載内容に未確定表示が増えている。
- HPやFBといったインターネット媒体についてはアクセス解析やレポートがあるが、おおむね広報は探り探りでやっているような状態で効果が見えづらい。効果的な広報を学ぶ機会があるとよいと思う。
- 広く目に触れる機会を作っていきたいが、SNS についてもフォロワーの人数が少ないため、もっと広げられる有効な方法を模索している。フォロワーの多い県の広報課などに掲載いただけるように依頼するなどしているが、ハードルが高く、必ずしも取り上げていただけない面がある。
- 特に当財団のことを知らない、新規の方々を呼び込むための工夫を検討し、実施していきたいと考えています。
- SNS 活用について、炎上やストーカー行為など活用への不安感があります。
- SNS での情報発信について効果的な方法が知りたい。他センターでの工夫など共有する機会があればいい。
- LINE 相談に関心があるが、セキュリティや研修、担える人材・人件費など課題が多い。地元テレビ・ラジオとのつながりがあると効果的だと思うが、予算がない。相手方にとってメリットのあるよう工夫できるとカバーできるかもしれない。（企画の提供・発信力がある人材等）。

3. 資料

男女共同参画センターの広報事業に関するアンケート調査

問1 貴センターでは施設や事業についての広報（情報発信）をどのような方法で行っていますか？

- ・ 1～7のあてはまるものすべてに、○印をつけてください。
- ・ 1、2、3、5に○をつけた方は、具体的媒体の番号①～⑧にも、あてはまるものすべてに、○印をつけてください。
- ・ 「その他」に○をつけた方はその内容を（ ）内にお書きください。

1 紙媒体を活用して広報を行っている（具体的には何ですか。あてはまるものに○印をつけてください）	
①	行政発行の情報紙・誌
②	センター発行の情報紙・誌
③	チラシ
④	ポスター
⑤	パンフレット、リーフレット
⑥	その他（具体的に
2 ホームページ等を活用している（具体的には何ですか。あてはまるものに○印をつけてください）	
①	ホームページ（HP）
②	メールマガジン（MM）
③	ブログ
④	その他（具体的に
3 SNSを活用している（具体的には何ですか。あてはまるものに○印をつけてください）	
①	Facebook
②	Twitter
③	Instagram
④	その他（具体的に
4 LINEを活用している	
5 マスコミ、ミニコミを活用している（具体的には何ですか。あてはまるものに○印をつけてください）	
①	新聞、TVなどマスコミへの掲載、取材依頼
②	ミニコミ紙・誌、CATVなどへの掲載、取材依頼
③	その他（具体的に
6 その他（具体的に	
7 とくに何もしていない	

問2 貴センターでは問1の1―①～⑥の媒体のうち、A：現在もっとも活用しているものはどの媒体ですか。また、B：今後もっと活用したいと思われるものはどの媒体ですか。A、Bの欄に1位～5位の順番をつけてください。

	A：現在もっとも活用している媒体 (1～5位の番号をつける)	B：今後もっと活用したいと思われる媒体(1～5位の番号をつける)
1-① 行政発行の情報紙・誌紙媒体		
1-② センター発行の情報紙・誌		
1-③ チラシ		
1-④ ポスター		
1-⑤ パンフレット、リーフレット		
1-⑥ 紙媒体のその他		
2-① ホームページ (HP)		
2-② メールマガジン (MM)		
2-③ ブログ		
2-④ ホームページ等のその他		
3-① Facebook		
3-② Twitter		
3-③ Instagram		
3-④ SNSのその他		
4 LINE		
5-① 新聞、TVなど		
5-② ミニコミ紙・誌、CATVなど		
5-③ マスコミ等のその他		
6 上記以外のその他		

【問1で1-②に○印をつけた方へ】

問3 センター発行の情報紙・誌の活用、制作等についてお聞きします。①～⑩についてお答えください。

① 年間発行回数	
② 1回の発行部数	
③ 判型とページ数 ※1	
④ 主な配布先	
⑤ 編集方法 ※2	
⑥ 内容についての行政 チェックの有無	
⑦ 1号当たりの制作費	
⑧ 評価実施の有無とその内容 ※3	

⑨ 活用、制作にあつての 課題	
⑩ 活用、制作にあつて 工夫をしている点、参考に している媒体等	

※1 例：A4判4ページ、のようにお書きください。

※2 1号ごとの企画や原稿作成について、職員による編集、外部委託、市民委員による、などをお書きください。

※3 当該情報紙・誌が配布先で配架されているか、配布枚数は適当か、集客に役立っているか、読者の反響を確認しているか、などの評価を実施しているかどうかをお書きください。実施している場合は、その方法などについてもお書きください。

【問1で2-①に○印をつけた方へ】

問4 貴センターが発信するホームページ（以下、HP）の活用、制作についてお聞きします。①～⑤についてお答えください。

① HPの月間アクセス件数	
② HPの原稿作成者	
③ HPアクセス解析の 有無とその内容	
④ HP発信上の課題	
⑤ HP発信上の工夫	

【問1で2-②に○印をつけた方へ】

問5 貴センターが発信するメールマガジン（以下、MM）の活用、制作についてお聞きします。①～⑥についてお答えください。

① MMの月間発信回数	
② MMの登録者数	
③ MM原稿作成者	
④ MMの内容 ※4	
⑤ MM発信上の課題	
⑥ MM発信上の工夫	

※4 MMで発信している内容の主なものをお書きください。

【問1で3-①~④、4に○印をつけた方へ】

問6 貴センターの①Facebook、②Twitter、③Instagram、④左記以外のSNS、⑤LINEの活用状況についてお聞きします。A：月間発信頻度、B：フォロワー数、C：主なターゲット層についてお答えください。

	A：月間発信頻度	B：フォロワー数	C：主なターゲット層
① Facebook			
② Twitter			
③ Instagram			
④ その他のSNS			
⑤ LINE			

問7 貴センターでは情報発信する内容や対象者によって、活用する広報媒体を使い分けていますか。あてはまるものに○印をつけてください。

1	内容や対象者によって広報媒体を使い分けている ⇒ 問8へ
2	とくに使い分けていない ⇒ 問9へ
3	わからない ⇒ 問9へ

【問7で1に○印をつけた方へ】

問8 内容や対象者によって広報媒体を使い分けている具体例を、例を参考にお書きください（行が足りない場合は加えてください）

内容	対象者	よく使う媒体
例1：引きこもり女子会のお知らせ（集客）	若年女性	チラシ、HP、MM、Facebook、Twitter
例2：施設臨時休館のお知らせ	一般利用者	情報紙・誌、チラシ、ポスター、HP、MM

問9 貴センターの情報発信を担っている広報担当者の悩みや課題についてうかがいます。あてはまるものにいくつでも○印をつけてください。

①	情報紙・誌やHP、SNSでの発信内容がマンネリ化している。
②	専任の担当がおらず、兼務で担っている。
③	主に1人で担っており、内容等についてセンター内で十分な検討がなされない。
④	SNSでの発信にも上司の決裁が必要である。
⑤	発信内容について行政のチェックが入る。

	⑥ 広報予算が足りない。
	⑦ 効果的な情報発信の方法がわからない。
	⑧ 情報発信の効果が見えない。
	⑨ SNS の活用法がわからない。
	⑩セキュリティ対策について不安がある
	⑪ その他、(具体的に)

問 10 その他、広報事業について日ごろ感じていること、ご意見などがあればお書きください。

ありがとうございました。